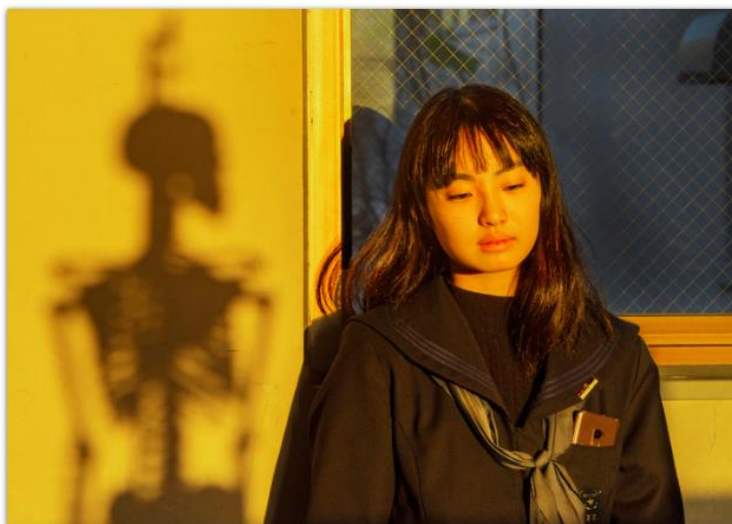


## 藤吉修忠さんが『第 77 回朝日写真展』で朝日賞受賞

藤吉修忠さんが『第 77 回朝日写真展』で朝日賞（朝日賞受賞作品は 10 名）を受賞されました。当写真展の応募者は、全国 35 都道府県から 258 名、1113 点でした。受賞された作品名は「放課後」です。（写真・講評は、インターネットより）

朝日賞「放課後」 藤吉 修忠(和歌山県)



講評 関西本部長 浅野哲司  
何を思う夕日を受けた女学生。それに呼応するかのような人体骨格模型。表情と影を面白くまとめました。

### 《作者よりのコメント》

和歌山県立高校の写真部から要請されて校外アドバイザーをお引き受けしてもう 10 年以上になります。撮影会や作品選考、画像処理などを指導しています。

そんな時に顧問の先生や生徒さんのご了解を得て写真を撮らせて頂いて居ります。僕の「JK シリーズ」の一環です。

理科室前の廊下の壁に人体骨見本の影が映ってしまっていて、クラブ員の女生徒が僕を撮りたいと言うのでモデルになりました。

そのお返しに今度は僕がその JKさんを撮りました。

僕と人体骨の影を撮った JKは全日写連和歌山高校生写真コンテストで入選しました。

指導者として嬉しいものですが、僕も朝日賞に選ばれ、顧問の先生、教頭先生から大いに写真部活動が称賛されました。

尚、入賞作品は、3月26日から4月1日まで、大阪市中央区本町の富士フィルムフォトサロン大阪（午前10時から午後7時、最終日は午後2時まで、入場無料）で展示されています。